

りずむ No.6

令和6年9月11日
箱根町立湯本幼児学園



◎箱根一貫教育の合言葉
『箱根を愛し かしく やさしく たくましく』
◎湯本幼児学園個性化目標
『異年齢保育を生かした園づくり』

園庭に子どもたちのにぎやかな声が戻ってきました。夏季保育中は猛暑でプール以外ほとんど戸外に出ることができませんでした。ショウリョウバッタやとんぼが飛び交う中で虫取り網を片手に追いかけています。簡単にさっと獲れる子、獲れずに悔しがる子、何度も・何日も挑戦してやっと獲れる子…挑戦する気持ち、粘り強さなどそれぞれの心の動きを感じながら、そのすべてが育ちにつながっていることを見取っていきたいと思います。

始業式では課題となっている『言葉』について話し、引き続き2学期の目標は『えがおであいさつ・げんきにおへんじ』としました。朝、玄関で「〇〇ちゃんおはようございます！」と名前を呼んで挨拶しています。自分に挨拶されていることを意識し、「挨拶すると気持ちがいいな」と感じ、自然と挨拶ができるようになってほしいです。また、返事をするとう理解しているか否か自分で自覚できます。意識して聞くこともできます。園でも手あそびやゲーム遊びの中で取り入れていきます。

ふわふわ言葉とちくちく言葉を4.5歳児に聞いてみると、ふわふわ言葉を使うと「やさしい気持ちになる」ちくちく言葉を使うと「いやな気持ちになる」「こころがこわれちゃう」と意識できていました。引き続き、良いこと・悪いことがわかり、判断できる力を養い、相手を思いやる心、やさしい心を育てていきたいと思います。

4 園連絡協議会お楽しみ会

『きのいい羊達』のケンケン先生がきて、運動遊びを楽しみました。子どもたちが楽しみながら運動の力を伸ばすことをコンセプトに活動している団体です。三角コーナーを帽子にして挨拶する入りから子どもたちの心をぐっと引きつけ、おいかけっこやボール遊び、簡単なルールも加えて…楽しい中にもいろいろな要素が入っていて汗びっしょり＆始終笑顔と笑い声の絶えない30分！体を動かす楽しさを存分に味わいました。

スポーツの秋！楽しく体を動かしてたくましく育ってほしいです。

先生たちもたくさんの保育のヒントをいただきました。活用していきたいと思います。



園では体操の太陽お兄さんがきて、アクロバットを見せてくれました。マット運動や跳び箱もコツをつかみ、上達した子もいました。本物に触れる機会を多くもつことは五感を通じた刺激や体験により、豊かな感性や好奇心が育まれ、脳の発達を促す効果があります。このような機会を多くもっていきたいです。

ふわふわ言葉

- ・ありがとう ・いいよ
- ・いっしょにあそぼ
- ・だいすき ・だいじょうぶ

ちくちく言葉

- ・あっちいけ ・まねする
- ・だめ ・だいきらい ・くそ
- ・よびすて ・おまえ ・ばか

検索 文科省 遊びが学び

遊びは学び 学びは遊び “やってみたいが学びの芽”

…7分程の動画です！

乳幼児期は遊びの中でたくさんの経験をして育っていきます。毎月2回のクラスだよりで担任が発信する中で読み取れますね！

この動画は子どもたちが主体的にやりたいことができる環境に関わって遊ぶ中で日々成長していく様子＝日々の園生活での遊びの大切さがわかる動画です。ぜひご視聴ください。共にお子さんとの日々を面白がり、楽しんで行きましょう！



わくわく会(子育てサロン)

毎月一回、未就園児(園児もOK)親子向けのわくわく会を開催しています。毎回、工作や散歩などのイベントや副園長先生のお話会があります。年間予定を箱根町ホームページにも掲示してありますので、ご近所やお友達をお誘いの上、いらしてください。次回は10/17です。たくさんのご参加をお待ちしています！